

# 景況

レポート  
2025年4～6月期調査

## 景気動向の概況

業況DIは  
前期比2.6ポイントマイナス

2025年4月から6月にかけて、日本経済は緩やかな回復基調を維持しているものの、海外経済の不透明感や物価上昇の影響が続いています。今期の全業種業況DIは▲14.3の前期比2.6ポイントマイナスとなり、全体の業況判断としてはほぼ横ばいとなりました。業種別には、製造業が米国の通商政策への警戒感の高まり等により、輸出比率の高い企業を中心に悪化したほか、卸売業、不動産業も悪化しました。一方、建設業については比較的堅調で横ばい、小売業やサービス業はやや改善し、持ち直しの動きが見られます。今後も、海外経済の動向やコスト増への対応、人手不足やデジタル化など、中小企業を取り巻く課題が引続き山積しています。各企業には、外部環境の変化を注視しつつ、柔軟な経営判断と基盤強化が求められています。

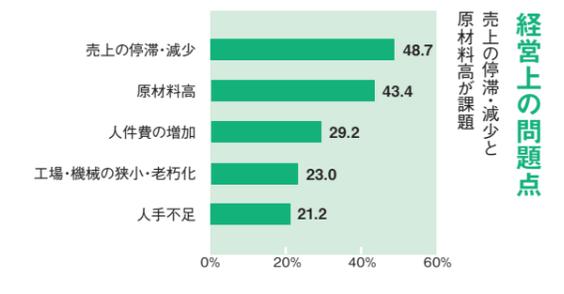
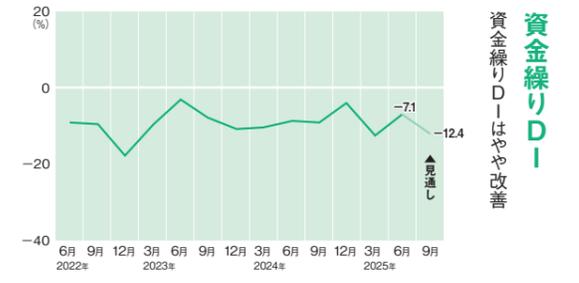
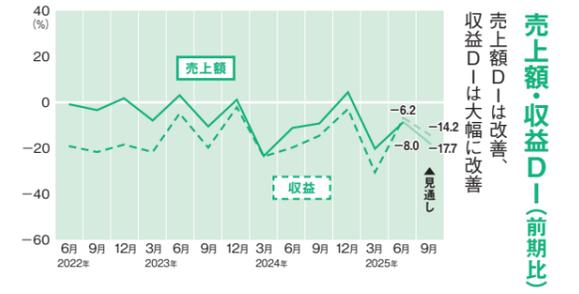
調査要領	合計			小売業			不動産業			サービス業		
	依頼先数	回答数	回答率	依頼先数	回答数	回答率	依頼先数	回答数	回答率	依頼先数	回答数	回答率
	1572社	412社	26.2%	249社	50社	20.1%	117社	28社	23.9%	285社	67社	23.5%
	353社	113社	32.0%	285社	74社	26.1%						
	285社	80社	28.1%									
	283社	74社	26.1%									

調査時点 / 2025年5月14日～6月4日  
調査依頼先 / 当庫取引先  
調査方法 / 郵送調査  
調査対象期間 / [今期] 2025年4月～6月  
[前期] 2025年1月～3月  
[来期] 2025年7月～9月  
分析方法 / 「増加」(上昇)したとする企業の占める構成比と、「減少」(下降)したとする企業の構成比との差(DI)により分析を行った。  
※DI: Diffusion Index (ディフュージョン・インデックス)

## 製造業

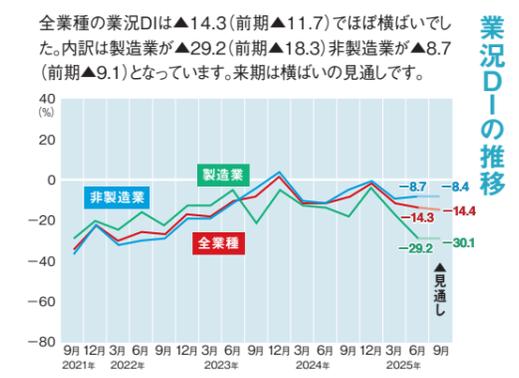
業況は悪化、  
来期は横ばいの見通し

前期 ☁️  
今期 ☔️  
見通し ☔️



**お客様の声**

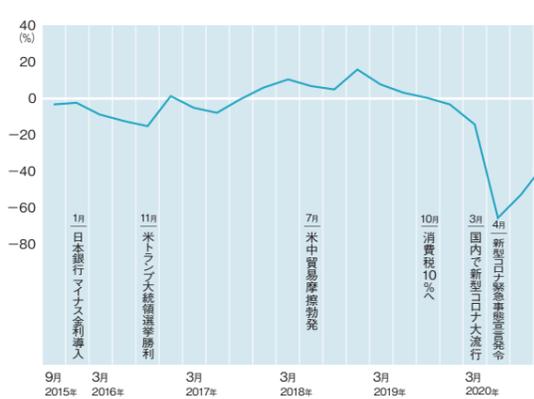
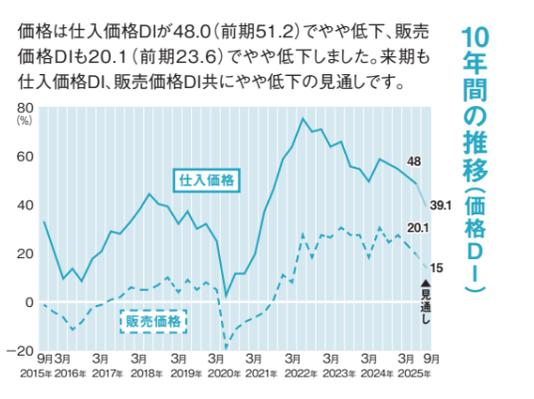
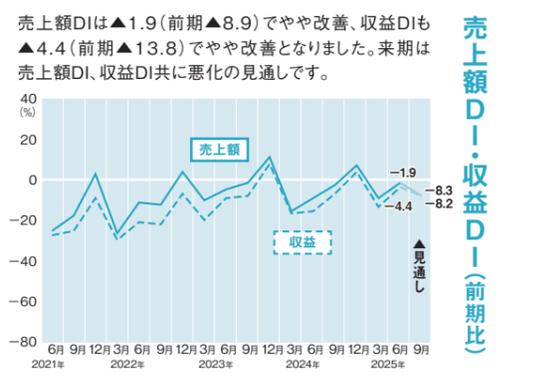
- 大手企業は人材不足等の理由で賃金を大幅に引き上げているが、中小企業ではとても対応出来ない。(尼崎市 製造業)
- 業界はまだコロナ禍以降、不況が続いている。ユーザー[自動車・工作機械]全般に元気がなく受注数が増えない。(川西市 精密機械製造業)



## 全業種総合DI

業況はほぼ横ばい、  
来期は横ばいの見通し

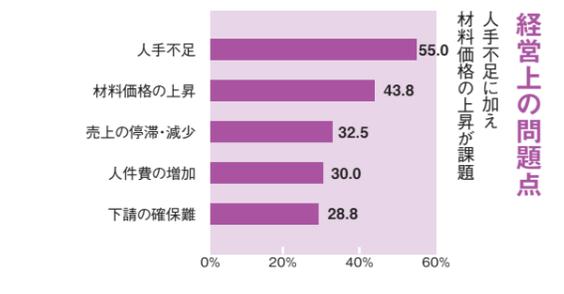
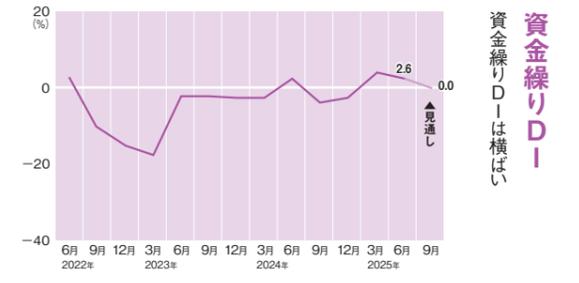
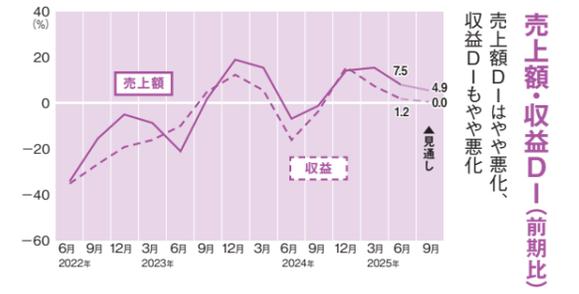
前期 ☁️  
今期 ☔️  
見通し ☔️



## 建設業

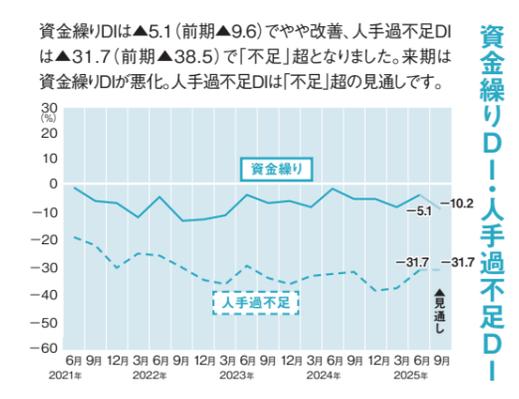
業況は横ばい、  
来期はやや改善の見通し

前期 ☁️  
今期 ☔️  
見通し ☔️



**お客様の声**

- 経済の安定、成長がより豊かな社会生活の基盤になると思うが、インバウンド需要頼みだけではダメだと思う。(尼崎市 建設業)





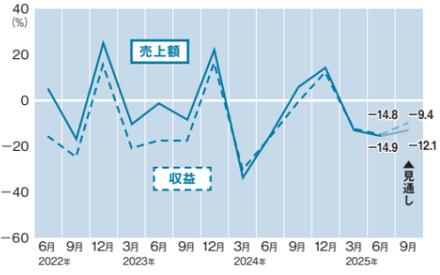
# 卸売業

業況は悪化、  
来期も悪化の見通し



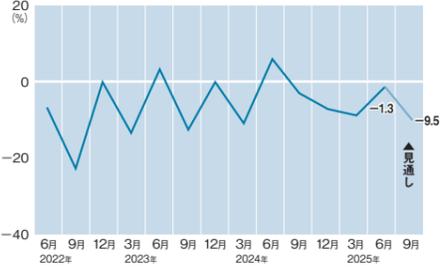
## 売上額・収益D1(前期比)

売上額D1はほぼ横ばい、  
収益D1もほぼ横ばい



## 資金繰りD1

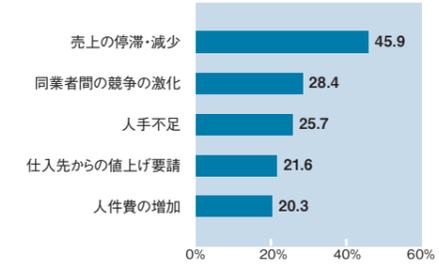
資金繰りD1はやや改善



## 10年間の推移(業況D1)

## 経営上の問題点

売上の停滞・減少が  
一番の課題



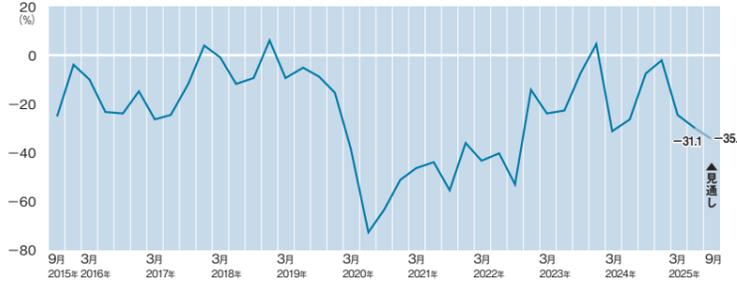
## 価格D1

仕入れ価格D1は大幅に低下、  
販売価格D1はやや低下



## お客様の声

- 10年後の後継者探しと販売先に不透明感がある。(川西市 卸売業)
- 経済状況を無視した質上げは若い人の雇用の抑制となり、ロボット化が進むと思う。(紙製品卸売業)
- 企業の社会保険負担が大きすぎて経営を圧迫している。(芦屋市 ペット用品卸売業)



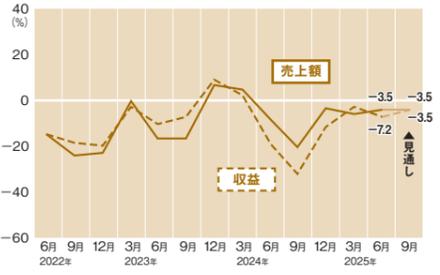
# 不動産業

業況は悪化、  
来期は改善の見通し



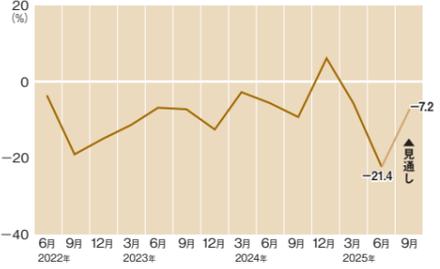
## 売上額・収益D1(前期比)

売上額D1はほぼ横ばい、  
収益D1は悪化

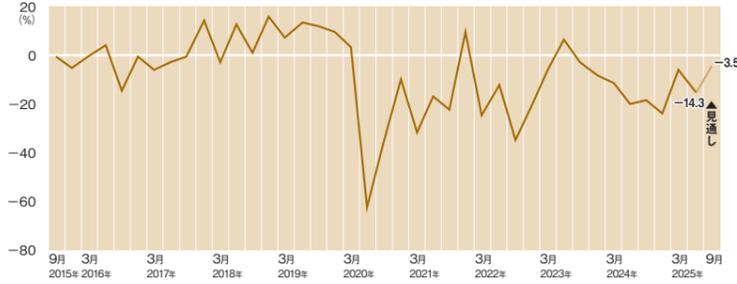


## 資金繰りD1

資金繰りD1は大幅に悪化

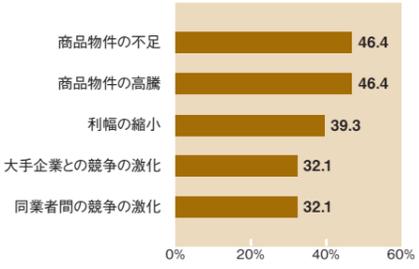


## 10年間の推移(業況D1)



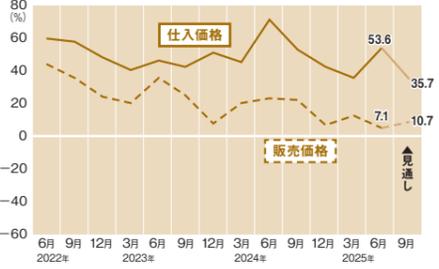
## 経営上の問題点

商品物件の不足に加え  
商品物件の高騰が課題



## 価格D1

仕入価格D1は大幅に上昇、  
販売価格D1はやや低下



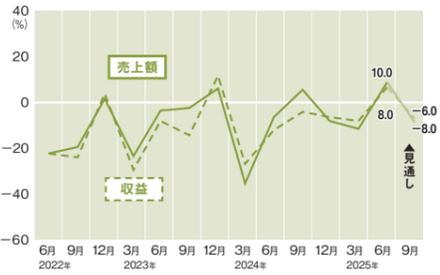
# 小売業

業況はやや改善、  
来期は悪化の見通し



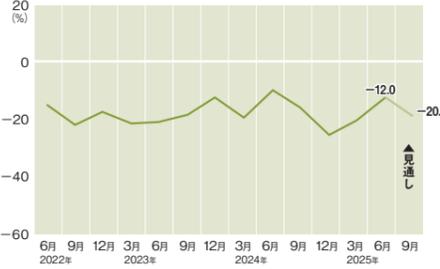
## 売上額・収益D1(前期比)

売上額D1は大幅に改善、  
収益D1も大幅に改善



## 資金繰りD1

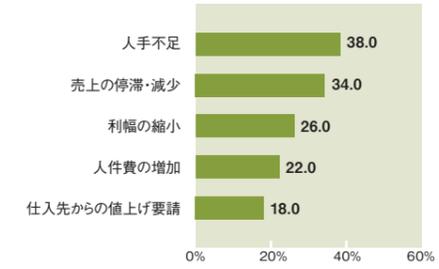
資金繰りD1はやや改善



## 10年間の推移(業況D1)

## 経営上の問題点

人手不足に加え  
売上の停滞・減少が課題



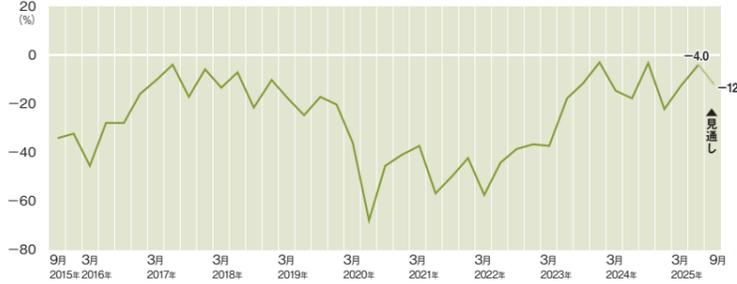
## 価格D1

仕入れ価格D1はやや低下、  
販売価格D1もやや低下



## お客様の声

- 助成金等についてはあれば少しは助かるが、根本的に元請けが適正運賃や対価を出す必要があると思う。例えばサーチャージの義務化など。(長洲支店 運送業)



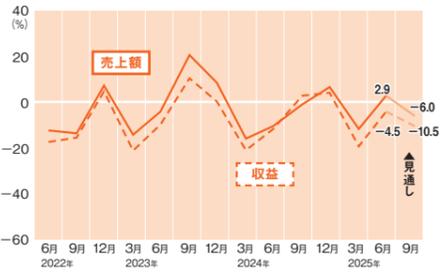
# サービス業

業況はやや改善、  
来期は横ばいの見通し



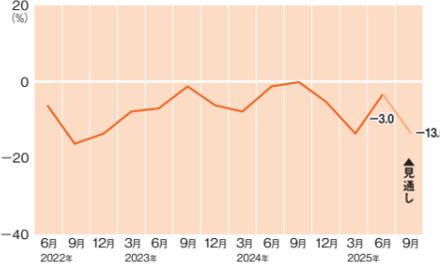
## 売上額・収益D1(前期比)

売上額D1は改善、  
収益D1は大幅に改善

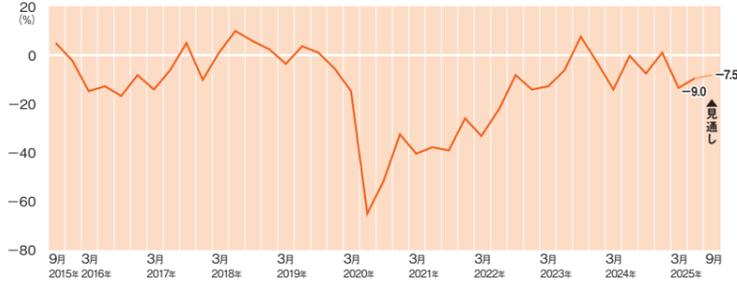


## 資金繰りD1

資金繰りD1は改善

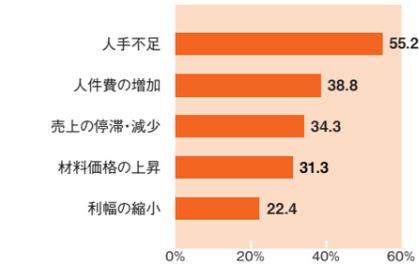


## 10年間の推移(業況D1)



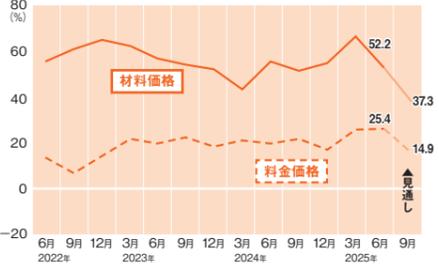
## 経営上の問題点

人手不足が  
一番の課題



## 価格D1

材料価格D1は低下、  
料金価格D1は横ばい



## お客様の声

- 助成金等についてはあれば少しは助かるが、根本的に元請けが適正運賃や対価を出す必要があると思う。例えばサーチャージの義務化など。(長洲支店 運送業)

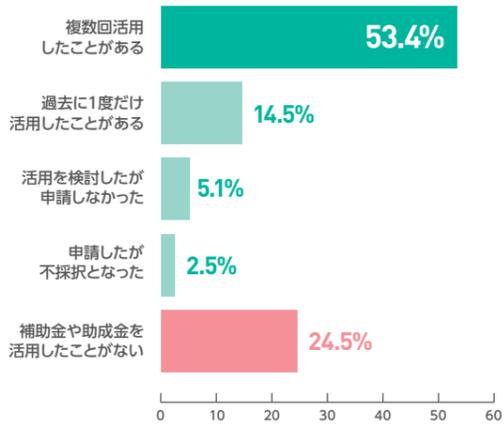
# 特別調査 2

## 中小企業向け補助金・助成金の活用状況について

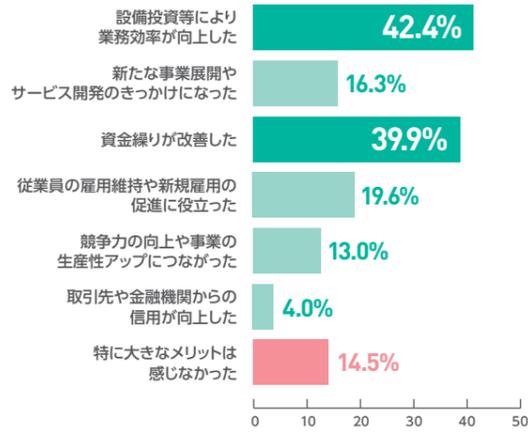
補助金や助成金は、中小企業の成長や経営の安定に大きく貢献する制度ですが、申請の手間や情報不足などの課題を感じられる方も多いと思います。適切に活用することで、新たな設備投資や事業拡大のチャンスを広げることができますが、その一方で「どの制度が自社にあっているかわからない」「申請書類の準備が大変」といった声も良く聞かれます。今回は中小企業の補助金・助成金の活用状況や感じている課題などについてアンケートを実施いたしました。

調査時期 / 2025年5月14日～6月4日 調査対象企業数 / 1572社 有効回答数 / 408社 有効回答率 / 26.0% ※四捨五入の関係で構成比の合計が100にならない場合があります。

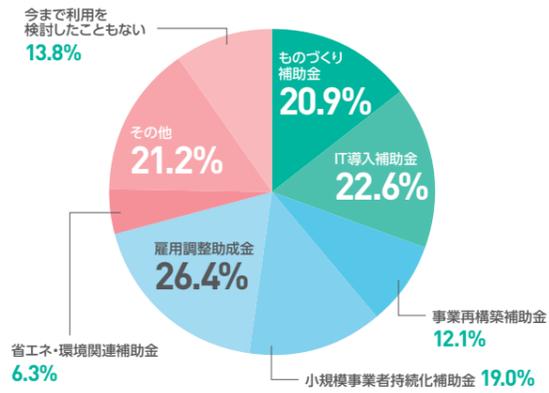
### Q1 貴社はこれまでに補助金や助成金を活用したことがありますか。 ※1つ選択



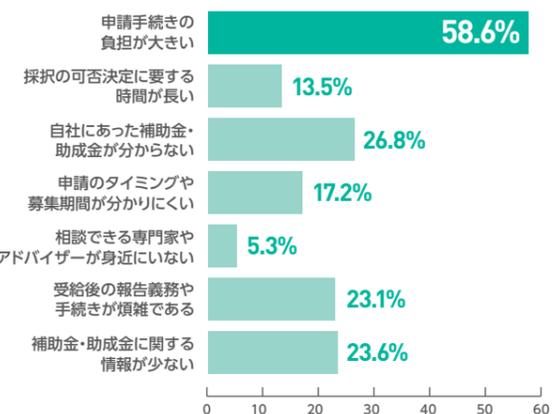
### Q2 活用された方にお伺いします。補助金や助成金を活用したことで、どのようなメリットを感じましたか。 ※最大2つ選択



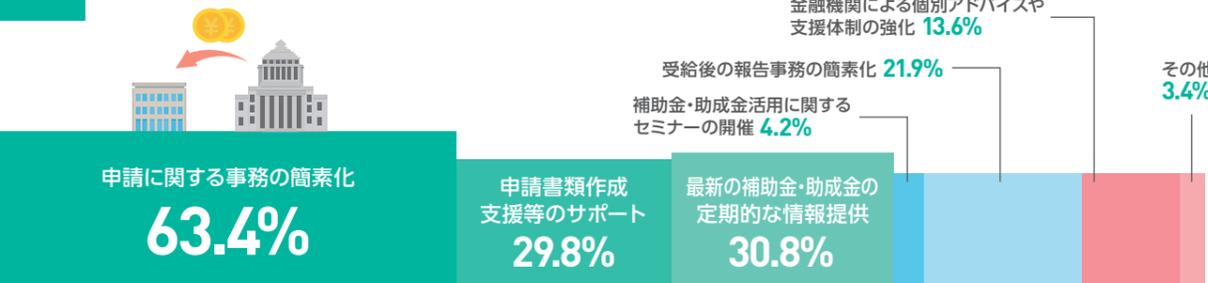
### Q3 これまでに活用した、または活用を検討したことがある補助金・助成金について次の中から選んでお答えください。 ※最大2つ選択



### Q4 貴社が補助金や助成金を活用する際に、どのような課題を感じますか。 ※最大2つ選択



### Q5 今後、補助金や助成金に関してどのようなサポートがあれば活用しやすいと感じますか。 ※最大2つ選択



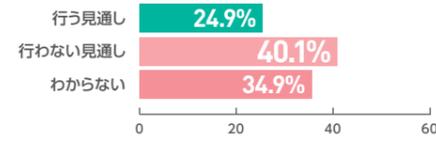
# 特別調査 1

## 5年後(2030年)以降を見据えた中長期的な経営について

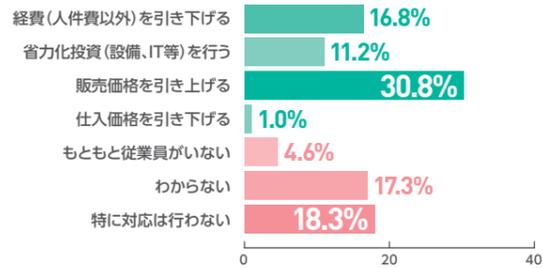
中小企業を取り巻く経営環境は、2030年に向けて人口減少や少子高齢化、人手不足、コスト上昇など、かつてない変化に直面しており「2030年問題」と呼ばれています。今後5年を見据え、各企業には持続的な発展や事業承継のため新たな対応力が求められています。また、社会や市場の構造変化、環境問題への対応、価値観の多様化なども加速しており、経営の在り方そのものが問われる時代となっています。今回のアンケートは、5年後(2030年)以降を見据えた経営の現状や課題などについてお伺いしました。

調査時期 / 2025年5月14日～6月4日 調査対象企業数 / 1572社 有効回答数 / 401社 有効回答率 / 25.5% ※四捨五入の関係で構成比の合計が100にならない場合があります。

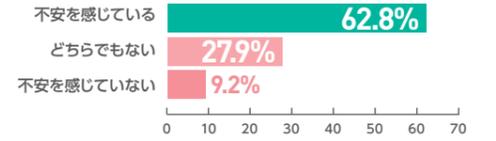
### Q1 最低賃金について現行の1,055円(全国加重平均)が、仮に1,500円になった場合、貴社では雇用や労働時間の削減を行う見通しですか。 ※1つ選択



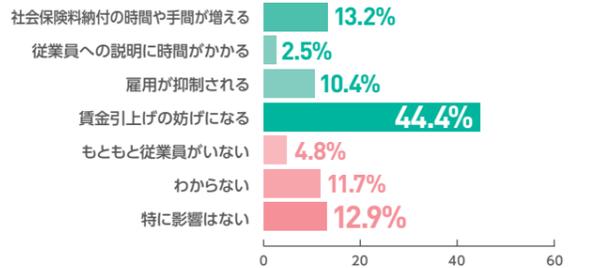
また、最低賃金が引上げになった場合、雇用や労働時間以外に考えられる対策についてお答えください。 ※1つ選択



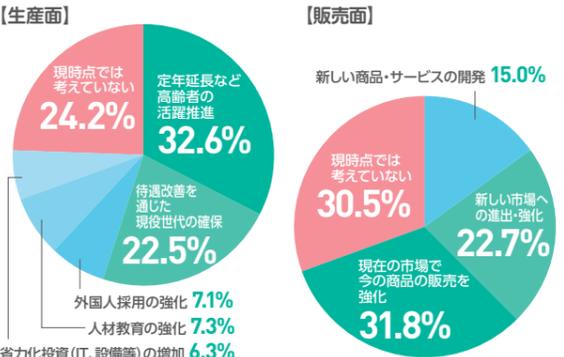
### Q2 企業における社会保険負担の増加が今後も見込まれますが、経営面での程度の不安を感じていますか。 ※1つ選択



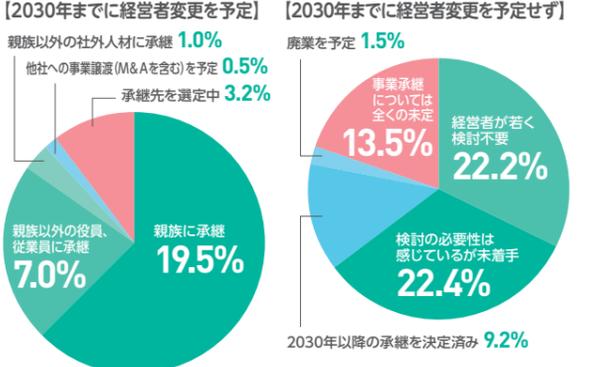
また、社会保険負担が増加した場合、経営面への影響について考えられることについてお答えください。 ※1つ選択



### Q3 わが国では、2030年以降も人口の減少や高齢化の進展が見込まれていますが、これらに対し生産面、販売面についてそれぞれどのように対応していきたいとお考えでしょうか。 ※1つ選択



### Q4 貴社における5年後の2030年を見据えた事業承継の状況について、変更を予定されている方は変更先を、予定していない方は貴社の状況についてお答えください。 ※1つ選択



### Q5 貴社では、SDGs(2030年を目途とした持続可能な開発目標)にかかる取り組みを行っていますか。 ※最大3つ選択

